

平成27年度施策評価シート

<1.施策の概要>

施策 No.	1321	施策名	生きている化石カブトガニを守るまち	主 担 当 課	生涯学習課
大項目	安全で快適なまちづくり				
基本 方針	カブトガニ繁殖地として国の天然記念物に指定されている神島水道の環境保全並びに博物館での人工飼育・幼生放流等の取組により、最近、カブトガニの自然産卵場所が複数見つかり、また、成体・亜成体の保護数が増加しています。 今後とも、カブトガニを守る活動を通じて、より一層環境保全の意識を市民の皆様と共に高め、「カブトガニのまち 笠岡」の知名度の浸透を図ります。			関 係 課	環境課 農政水産課

<2.施策を構成する事務事業の概要>

1	カブトガニ保護啓発事業											
事務事業の目的						事務事業の内容						
対象(誰を)		意図(どのようにしたいのか)										
カブトガニ、カブトガニ博物館に興味を持っている人		国の天然記念物に指定されているカブトガニ繁殖地を守り、カブトガニが自然増殖できる環境の保全と生体の保護に取り組み、カブトガニを通じた自然保護の意識を高めます。				カブトガニの大量飼育と幼生放流を年次的に行い、保護・増殖につなげていきます。カブトガニの現状や生態を市民に広く知ってもらい、保護啓発運動を盛り上げていきます。						
取組 内容	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	・幼生の大量飼育・放流事業 ・繁殖地内の幼生調査 ・繁殖地以外での飼育実験 ・海岸清掃活動 ・カブトガニ保護啓発運動			⇒			⇒			⇒		
直接 事業費	決算額	16,786	千円	決算額	5,222	千円	決算額	6,465	千円	決算額	4,300	千円
	うち 一般財源	8,421	千円	うち 一般財源	3,757	千円	うち 一般財源	3,990	千円	うち 一般財源	3,720	千円

2	カブトガニ博物館管理運営事業											
事務事業の目的						事務事業の内容						
対象(誰を)		意図(どのようにしたいのか)										
カブトガニ、カブトガニ博物館に興味を持っている人		国の天然記念物に指定されているカブトガニ繁殖地を守り、カブトガニが自然増殖できる環境の保全と生体の保護に取り組み、カブトガニを通じた自然保護の意識を高めます。				より多くの人たちに自然保護の大切さを知ってもらい、地球やカブトガニの歴史を見据えた人間と自然の共生の在り方を発信できる博物館としていきます。 環境問題に関する展示や特別展の開催など、より一層自然環境保護意識の醸成を図り、環境教育を行う場として、より多くの人たちに親しんでもらえる魅力ある生涯学習施設の運営を行います。						
取組 内容	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	・博物館リニューアル事業 ・特別展示、特別陳列展の開催 ・環境保護講座の開催 ・野外体験学習の開催 ・カブトガニ関連商品の販売 ・博物館のウェブページの充実			⇒			⇒			⇒		
直接 事業費	決算額	43,621	千円	決算額	35,710	千円	決算額	140,553	千円	決算額	113,229	千円
	うち 一般財源	21,953	千円	うち 一般財源	13,313	千円	うち 一般財源	106,186	千円	うち 一般財源	77,714	千円

<3.施策の直接事業費(2の合計)>

	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
直接 事業費	60,407	千円	40,932	千円	147,018	千円	117,529	千円
うち 一般財源	30,374	千円	17,070	千円	110,176	千円	81,434	千円

<4.指標>

指 標 名				目標・実績の推移					
				H22 実績	H23 実績	H24 実績	H25 実績	H26 実績	H29 目標
1	自然での産卵確認箇所数(累計)	単位	目標				10	10	10
		箇所	実績	2	2	6	4	21	
			達成率				40.0%	210.0%	
2	幼生飼育数	単位	目標				7,000	7,000	7,000
		匹	実績	10,000	6,285	7,000	23,729	23,272	
			達成率				339.0%	332.5%	
3	幼生放流数	単位	目標				7,000	7,000	7,000
		匹	実績	5,254	1,426	9,644	4,927	21,942	
			達成率				70.4%	313.5%	
4	幼生確認数	単位	目標				350	260	270
		匹	実績	106	185	234	351	516	
			達成率				100.3%	198.5%	
5	海岸清掃参加者	単位	目標				1,100	1,300	1,300
		人	実績	1,060	1,161	1,140	1,065	1,003	
			達成率				96.8%	77.2%	
6	カブトガニ博物館入館者数	単位	目標				50,000	51,000	54,000
		人	実績	52,000	50,200	55,520	54,297	59,734	
			達成率				108.6%	117.1%	
7	カブトガニ博物館のウェブページアクセス数 (1箇所月当たり平均)	単位	目標				12,500	13,000	15,800
		件	実績	15,402	12,916	16,189	4,666	18,715	
			達成率				37.3%	144.0%	

<5.前年度の委員コメントに対する対応・回答>

委員コメント	対応・回答
・カブトガニの生息地としてのブランド力を高め、観光につながる仕組みづくりを考えることが望まれます。	→ 平成25年度は、繁殖地でもカブトガニの保護数が41匹となり、自然産卵も5年連続で確認されるなど、笠岡のカブトガニは、一時の危機的な状況から脱しつつあります。今後は、幼生放流行事に加えて、干潟に関する企画展や、干潟の観察会などを実施し、カブトガニの生息地をアピールしていきます。
・カブトガニ博物館のウェブページへのアクセス数が、平成25年は激減している。カブトガニについての情報をメディアに発信したり、さらに道の駅に来ている人をいかに呼び込むかを検討していただきたい。	→ カブトガニ博物館では、ウェブページへのアクセス数を増やすため、カブトガニの飼育や日頃の様子などを掲載し、更新回数を増やしていきます。また、動画を活用して、カブトガニの魅力を発信していくように努めていきます。道の駅でのカブトガニの水槽展示を行ったり、相互にパンフレットを配置したりなど、道の駅との連携により入館者の増加に努力します。
・カブトガニのプロモーション活動が全く不十分だと思います。ゆるきゃらだけでなく、商工会議所のように、キャラクター性を活かしてカブトガニを活用することで、クールジャパンの一環として世界に発信できると思います。	→ カブトガニは、未だに分からないことが多い生き物です。カブトガニ博物館では、飼育と研究を通じて分かったカブトガニの不思議さと希少性を皆さんに伝え、今後の広報活動に力をいれていきたいと思っています。

<6.平成26年度の振り返り>(担当部署自己評価)

施策の 進捗度 A: 施策を構成する事業が順調に進行している。 B: 施策を構成する事業がおおむね順調に進行している。 C: 施策を構成する事業が一部遅れている。 D: 施策を構成する事業がほとんど遅れている。	A
--	---

<7.施策の課題と改善案>

課題と改善案	カブトガニについては、ここ数年の自然産卵の確認数や幼生確認数などから、人工飼育と放流の効果が表れ始めていると思われ、順調に推移しています。今後も、繁殖地の調査を行いつつ、飼育と放流を継続して、カブトガニの保護に努めていきます。博物館の入館者数やウェブページのアクセス数も、特別展示や各種行事の開催もあり、順調に推移しています。今後も、魅力ある特別展示や行事の開催と、カブトガニのPRに努めていきます。海岸清掃の参加者数は、平成25年度よりやや減少し、目標の1,300には到達しませんでした。今後は、建設産業部や環境課との連携により、行事のPRを進め、新規の団体や個人参加者をより多く募って行きたいと考えます。
--------	--

<8.委員による評価結果>

総合評価	A: 計画どおり進行している。 B: おおむね計画どおり進行している。 C: 計画より一部遅れている。 D: 計画より遅れている。	A	(参考) 昨年度の評価結果 (前期4年間の総合評価)	A
コメント	・よくなされている。			